

★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★ The Future We Want

Name : 豊田 紗希

Age : 11

Date : 5/5

私たちが望む未来というのはみんなが対等な立場で生活できることで

す。先進国にはお金が余っています。でもそのお金を手はなそうとしませ

ん。そのお金を手放すときは災害のときぐらいです。東日本大震災がその例

です。震災直後、被災した人たちは、家もない、食べるものもない、お金もないと

いう状況でした。そのときに、世界の人たちは自分のお金をいくらか

手放して寄付してくれました。その額は何千億です。だけど、私が思う

のは、同じ立場に立たされている南アメリカ、アフリカ、南アジアの人に

そんな大金が送られているかということです。しかも、その人たちは何年も

前からその立場に立たされているのです。飢餓で10億人の人が苦しん

でいます。その中で5秒に1人子供が死んでいます。水を十分に飲めない

人が10.7億人もいます。その中の97%は途上国の人です。これだけの人が

苦しんでいるのを私たちは放っておいていいのでしょうか？

余っているお金の使い道に軍事があります。戦争のための軍事です。

私は戦争というのはお金の比べ合いだと思います。なぜなら、軍事が

強いのは、お金をたくさんかけた証で、弱いのはお金をあまりかけて

いない証です。それでどちらが強いのか比べているから私は

そう思うのです。では、その戦争、軍事に使ったお金を、貧しい国々に

寄付できないのか？

